

結女だより

2020年12月1日発行

©企業組合ワーカーズ・コレクティブ結女

西東京市泉町3-15-28

電話042-425-3800



体調に注意しましょう

寒さに備えて、しっかりバランスのとれた栄養を心がけましょう。

コロナだけではなくて、風邪やインフルエンザ、ノロウイルスなどに対する免疫力を強めるためにも、野菜、きのこ、肉、魚、卵、乳製品など日々取り入れましょう。

食べ物の工夫と同時に、室内を加湿したり、マスクを付けて保湿にも気を付けてください。

咳や鼻が続いたり急に高い熱が出たらすぐに医療機関を受診しましょう。

年内のデイサービスは、12月30日(水)が最後となります。

年明けは1月4日(月)からです。

《十二月 よいお年を！》

ラップランドのサンタクロースから、今年もクリスマスは行います、と知らせがありました。

クリスマスは誰かと一緒に過ごす日。もちろん感染予防もしてね。・・・とのことです。

また、深夜の外出が制限されている国では、サンタがプレゼントを配りに来れないのではと心配になった子供がいましたが、サンタは全世界共通の許可証を持っているので、大丈夫とのこと。

NHKの朝のニュースの一コマです。

毎日のコロナの話題とともに、あわただしく師走を迎えました。日々の暮らしの大切さを一層感じた一年でした。まだまだウィズコロナ、年末年始は三密を避け、ステイホームで行きましょう。

この一年、ありがとうございました。皆様、よいお年を！

〔ひとことコラム〕

お昼ご飯を食べながら出てきた話を 少しご紹介しま

クリスマス(Christmas)はキリスト(Christ)のミサ(mas)。イエス・キリストの生誕を祝うキリスト教の祝日です。「神の子が人となって生まれて来た事」を祝うことが本質であるとされています。キリスト教圏では、12月25日から1月6日までを

「Christmas tide（降誕節）」として、クリスマス休暇を楽しみます。

日本では、明治の初めに最初のクリスマスパーティーが開かれたといわれます。現在ではキリスト教に関係のない一般家庭でも お祝いし、宗教を超えた年末の国民的行事となっています。

小中の少人数制

えっ？って思いました。教育って、昔から行ったり来たりの制度の中で、変わっていないと感じるのは私だけ？

コロナも加わって、暗中模索の体ですね。

ぶれない家庭の存在がますます大切なんだな、と思います。

けれど、それも危うい時代です。

どうしたらよいのか？

平成の時代は、12月23日が天皇誕生日だったことから、少し早めのクリスマスやクリスマスに向けた準備ができました。

ただ、令和に入ったことで12月唯一の祝日だった天皇誕生日は、2月24日に移動。

カレンダー上では、土・日曜日以外に休日がなくなりちょっと残念ですね。

除夜の鐘

除夜の鐘をつく回数は108回。人間には108種類の煩悩があるという仏教思想に基づきます。人間には目・耳・鼻・舌・身・意の6つの感覚器官があり、それぞれに苦楽・不苦・不楽の3種類を数えて18類。それらをさらに浄・染の2つの程度に分けた36類を、前世（過去）・今世（現在）・（来世）未来に配当した108が、人間の煩悩の数、ということです。1年の12カ月、24節気、72候を合わせて108になる、という説もあります。